

若竹だよい



- 【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切に作る人間となろう
 ③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八カ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

【巻頭言】

夏祭り

園長 宮脇景子



夏休み初日の7月21日、若竹学園夏祭りを開催しました。日ごろからお世話になっている保護者様、児童相談所担当職員の皆様、学校関係者様、その他関係機関の皆様たちに感謝をこめて、ささやかですが「祭り」という形でおもてなしをさせていただきました。

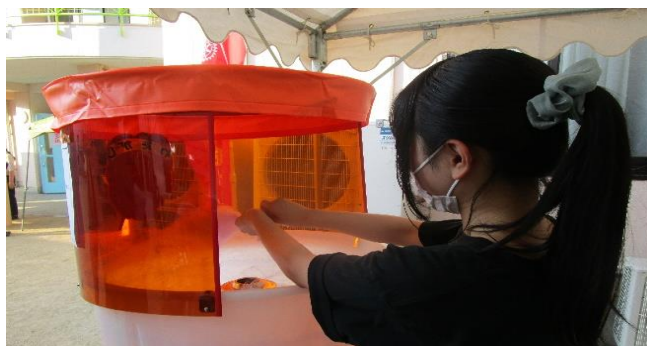
お忙しい平日にも関わらず、お越しいただき誠にありがとうございました。

コロナのため3年間は、お客様をお招きできない学園内だけの夏祭りでした。そのため子どもたちにとっても、お招きすることが始めてで、とても楽しみにしていました。

準備から分校の先生方に、ご協力頂きました。子どもたちは、学校の時間に招待状や看板作りをしました。また暑い中、職員と一緒にテントを設営したり、準備物を運んだり店舗の準備をしてくれました。

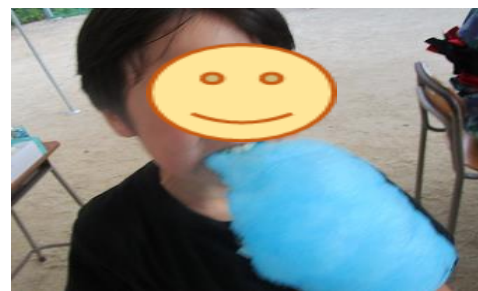
今回のために、高松南ロータリークラブ様より綿菓子機のご寄付をいただきました。担当を希望した彼女は、ユーチューブで上手に

できる方法を調べ毎日練習しました。



当日、納得いく出来栄でなく挫けそうになりましたが、お越しいただいた高松南ロータリークラブの皆様から、お褒めの言葉をいただき自信になり最後までやり遂げることができました。

毎週水曜日にお稽古して頂いている日本舞踊の先生方も事前に全員に盆踊りを教えてくださ



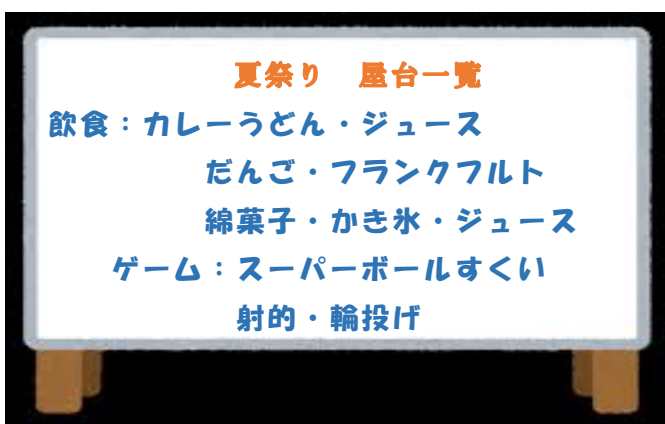
いました。当日は、盆踊りコンテストの企画をして頂き、子どもと職員がチームで参加し楽しい一時を過ごしました。

夏祭りに毎回欠かさず、参加してくれる退園生が、全員にジュースを持って来てくれました。入園当時は、大人しくどちらかと言えば目立たなかった男の子が一人暮らしをし、愚痴一つこぼすことなく仕事をしています。会社で責任者になったと報告がありました。一人の男性として自分の力で力強く生きているのが感じとられました。

原籍校の先生方が来園され、子どもたちに

声をかけてくれたり、様子を遠くから見もりながら微笑んでくれたりしていました。入園前の子どもの様子を教えていただき、学園での様子もお伝えすることができました。一人の子どもをたくさんの方が応援し支えてくださっていることは、支援している職員にとって強力な見方です。

色々な人に助けられ、子どもたちも元気に最後までおもてなしをすることができ、無事終わることができました。子どもたちは、「次は、かき氷係がしたい。」などもう来年の夏祭りの話で盛り上がっていました。



事前にどの屋台をしたいか希望を取り、1人1人に担当を決めました。看板作り、前日・当日準備を職員と一緒に準備しましたが、アイデアを出してくれたり積極的にお手伝いをしてくれたり、とても助かりました。今年は初めて夏祭りに参加する子どもが多く、「どんなんだろう」「楽しみ」ととても待ちわびていました。

看板づくり

思い思いの絵や文字のフォントを使い、作成しました。パステルカラーを始めて使った子が多く、「すごい！楽しい！」と言いながら楽しく作業ができました。



スーパーボールすくい

ポイを上手に扱い、60個取れた方もいました！



輪投げ

的に入れるのはなかなか難しかったです。



射的

狙うのも打つのも上手でした。たくさん倒すことが出来て、とても嬉しそうでした。



かき氷

1番人気のかき氷！イチゴ、レモン、ハワイアンブルー、メロン、ぶどう、エメラルドパイと珍しい味もありました。夏には最高でした。



全員お揃いのTシャツを着て、女子の希望者は浴衣を着ました。着付けはいつも日本舞踊でお世話になっている先生にお願いしました。

また、全員で盆踊りしましたが踊りも先生が教えてくれました。3グループに分かれて踊り、上手に出来たチームは先生のご厚意で景品が貰えると伝えられ、チームで力を合わせて踊りました。練習していた時より上手になっており、感動しました。



若竹学園の玄関に、今年も七夕の笹が登場し、



色とりどりの七夕飾りや短冊が飾られました。七夕は、「乞巧奠(きっこうでん)」という、織物の名手であった織姫にあやかり、芸の上達を願って始まった中国のお祭りが由来になっているそうです。

子どもたちは、「漢字が上手に書けますように。」といった学習面での願い事や、「みんなが幸せに過ごせますように」という願い事を書いていました。どの子どもも丁寧な文字で書いており、皆の願いが天に届いて欲しいなと思いました。



他には、天の川の壁面飾りしました。大きな青い画用紙に、絵の具やクレヨン、ラメ入りの糊を用いてキラキラした

天の川を子どもたちと一緒に描き、星の飾り

や織姫・彦星を貼りつけて玄関に飾りました。七夕の雰囲気をもっと盛り上げる飾りになったと思います。子どもたちも、出来上がった七夕飾りを見て、七夕の雰囲気を味わっていました。

7月行事

1日・15日	図書館
11日・14日・17日	買物外出
13日	施設連絡会
15日	誕生日ケーキづくり
21日	夏祭り

在籍人数

令和5年8月1日現在


区分	県内(人)	県外(人)	合計(人)
小学生	4	0	4
中学生	7	1	8
高校生	3	0	3
一時保護	0	2	2
合計	14	3	17

編集後記

梅雨も明けて暑さの厳しい日が続いております。子どもたちも健康に気を付けながら過ごしております。

夏祭りも大人も子どもも協力して盛り上げることができました。

小田



第442発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮脇 景子



五色台分校だより



長雨で毎日蒸し暑い日々が続く中、子どもたちは日々の授業や校外活動に懸命に取り組んでいます。

【 授業はこんな様子で頑張っています 】

【『音楽』の様子】

中学生の音楽の授業では、アプリを使い、様々な楽器の音を組み合わせ、オリジナルの曲を作成しました。

生徒は各々GIGA 端末を使い、熱心に曲作りに励みました。



【プール学習の様子】

6月下旬に、国分寺 B&G にてプール学習を実施しました。天候にも恵まれ、皆うきうきと水着に着替えてプールに入りました。

ビート板や補助道具を使いながら、小学生も中学生も時間いっぱい水にふれあい、泳ぐことを楽しみました。

